

テーマ：『人口減少社会における地域づくり』

～ 行政の役割、地域政策の在り方とは、地域とのかかわり方 ～

〈講師〉 (株)JTB総合研究所 地域振興ディレクター 山口 祥義氏
NPO法人 共存の森ネットワーク 理事長 澁澤 寿一氏
(ふるさと財団 地域再生マネージャー)

開催日時 2014年11月4日(火) 13:30～16:30 (開場 13:00)
会場 松江テルサ 大会議室(4階) 松江市朝日町478番地18 TEL:0852-31-5550
参加費 無料

【セミナー概要】

過疎・中山間地域を多く抱える島根県では、人口減少と少子高齢化が進んでおり、集落機能や公共サービスの維持が難しくなっています。特に、これまで地域の暮らしを支えてきた地域社会の機能低下は地域などの存続にかかわる大きな問題です。

しかし、近年の全国的な田舎暮らし志向の高まりによって、都市住民が地方の農山漁村に向かって移住する新しい動きが見えるなど、都市部や若者の意識が変化しつつあります。

今、この時流を活かし、多様な住民が安心して農山漁村で暮らせる地域づくり、地域社会の維持・再生を図ることが求められています。

このため本セミナーではその方策の一助にさせていただくため、基調講演として、JTB総合研究所 地域振興ディレクター 山口祥義氏をお招きし、「中山間地に吹く風 ～ 島根の飛躍 ～」をテーマにお話しいただきます。

次に事例発表として、中山間地、過疎地といわれる地域での地域内での循環システムを構築し、新たな事業を立ち上げることで雇用を生み、地域自立への道筋をつけることに力を注いでこられたNPO法人 共存の森ネットワーク 理事長 澁澤寿一氏より、「地域の自立（里山資本主義の道のり）」をテーマに実践的な事例紹介をしていただきます。

【次第】

13:30	開会挨拶	(一財)地域総合整備財団 理事長 柚木 憲一
13:40	基調講演	テーマ：『中山間地に吹く風 ～ 島根の飛躍 ～』 (株)JTB総合研究所 地域振興ディレクター 山口 祥義氏
14:40	質疑応答	
14:55	休憩	～ 15分間 ～
15:10	事例発表	テーマ：『地域の自立（里山資本主義の道のり）』 NPO法人 共存の森ネットワーク 理事長 澁澤 寿一氏
16:10	質疑応答	
16:25	財団からのご案内	(一財)地域総合整備財団 地域再生部長 森本 信哉
16:30	閉会	

【セミナー内容等のお問い合わせ先】

(一財)地域総合整備財団(ふるさと財団)地域再生部(担当)松山(まつやま) 03-3263-5736

【参加申し込みのお問い合わせ先】

島根県 地域振興部 しまね暮らし推進課 地域づくり支援グループ(担当)河野(こうの)

0852-22-6234

<基調講演>

(株) JTB総合研究所 地域振興ディレクター 山口 祥義氏

1965年生まれ。東京大学法学部卒業。旧自治省（現総務省）入省。入省後は自治省・総務省の選挙課主査、準公営企業室課長補佐、固定資産税課課長補佐、内閣官房内閣安全保障・危機管理室参事官補、消防庁総務課理事官、同庁広域応援対策官、内閣府（沖縄担当）跡地利用促進室長、総務省過疎対策室長等を歴任。またその間、秋田県、鳥取県観光物産課長・財政課長、同県商工労働部長、長崎県総務部長を歴任するなど幅広い分野で地方勤務も豊富。2013年4月より官民交流で現職に就任。



豊富で幅広い分野の行政経験と人材ネットワークをベースに、地域力創造・地域交流・着地型観光・危機管理・地方自治・スポーツツーリズムなどの分野で活躍。現場主義を大切にし、人の力を活かしながら、地域の実状を見据えて将来へのロードマップを示す実践的コンサルタント。

なお、2011年10月から2012年3月まで東京大学教授（大学院総合文化研究科）を併任し地域政策論を担当。また、地域活性化伝道師（内閣官房）、地域力創造アドバイザー（総務省）として全国の地域支援に尽力。

<事例発表>

NPO法人 共存の森ネットワーク理事長 澁澤 寿一氏

1952年生まれ東京都出身。1980年、東京農業大学大学院博士課程修了。同年国際協力事業団専門家としてパラグアイ国立農業試験場に赴く。帰国後、テーマパーク「長崎オランダ村」、循環型都市「ハウステンボス」取締役として、企画段階から建設・運営段階までに携わる。

1998年、NPO法人 樹木・環境ネットワーク協会理事長。

2007年、NPO法人共存の森ネットワーク理事長として、日本や各国の環境NPOと森づくり、地域づくり、人づくりの活動を実践。バイオマスを利用した地域内循環システムづくり、多様な主体による里山保全・奥山の環境修復・都市の緑地や公園のメンテナンスなどを、NPO、企業、行政、市民の協働で進める。また、農林水産省、文部科学省、環境省、(社)国土緑化推進機構などとともに「聞き書き甲子園」を主催し、地域に残された森で生きる知恵を現代の高校生につなぐ活動も実施。2000年からは岡山県真庭市「資源循環型事業連携協議会」会長、同市「地域再生マネージャー」として真庭バイオマスツアーを立ち上げる。



農学博士、國學院大学講師、農山村支援センター副代表。ふるさと財団では地域再生マネージャーを、他では総務省 地域力創造アドバイザー（地域人材ネット登録）を務めている。